

2026
4
vol.942

広報ひろお



町ウェブサイト



卒業生の皆さん
笑顔を忘れず頑張ってください！

まちづくりの基本姿勢



町長
田中 靖章

町政の重責を担わせていただいている間もなく2年が経過し、早くも任期の折り返しを迎えようとしています。就任以降、町民や議員の皆さんと対話を重ね、多くのご意見に耳を傾け「すべての世代が希望をもつて住み続けるまち」を目指し、「指導をいただきながら職員と共に町政運営に取り組んでまいりました。

対話の中で見えてきた新たな課題、過去から継続する重要課題が山積しておりますが、町民の皆さんをはじめ、議員の皆さんのお力添えのもと、一歩ずつではありますが、その解決に向けて前進できていると感じています。町政3年目にあたり、今まで以上に本町が抱える多くの課題と真摯に向き合う覚悟を持ち、まちの未来を次世代へ引き継ぐ持続可能な町政運営に取り組んでまいります。

我が国は人口減少と少子・高齢化が急速に進行しています。令和7年の出生数は67万人を下回る予測がされ、また、団塊の世代が75歳以上となるなど、医療・介護の需要増加、慢性的な労働力不足、地域コミュニティの弱体化など、多方面にわたり厳しさを増しており、地方における状況は更に深刻化の一途をたどり本町も例外ではありません。私たちはこの現実にも真正面から向き合い、持続可能なまちづくりを具現化していかなければなりません。

こうした決意の下、第6次まちづくり推進総合計画の後期5か年がスタートし、更には第6次行政改革大綱を実施していく年でもあり、これらの計画や各種施策の着実な実行とこれまでの取組を更に進めてまいります。

喫緊の課題である人口減少対策に総力を挙げて取り組み、「次世代に引き継ぐことができるまち」「人口減少社会における新しい時代に対応したまち」の実現に向け、町民の皆さんと共に職員一丸となってまちづくりを推進してまいります。

町民の皆さんの一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



教育長
山岸 直宏

デジタル技術の高度化やグローバル化の進展などにより、社会や経済状況の変化が目まぐるしく進んでおり、教育を取り巻く課題も変化しています。

このような中、未来を担う子どもたちが、自分や他者を価値のある存在として尊重し、相互に多様性を認め合い、豊かな人生を切り拓く力を身に付けられるよう、子どもたちが持つ可能性を引き出し、広げていく教育を進めるとともに、学校・家庭・地域はもとより、関係機関、関係団体等と連携を深めながら、必要な資質能力を育む教育を推進してまいります。

また、教育、文化、スポーツの振興により豊かな心を育み、心身ともに健康で生き生きと暮らしながら、学習の成果が地域に活かされ、社会

の発展に貢献できる人づくりを目指します。

未来を担う子どもたちが、自分のよさや他者を尊重し、多様な人々と協働しながら、心豊かにたくましく、あらゆる社会的変化を乗り越えていく力を身に付けることができようように、地域の力を結集したコミュニティ・スクールの取組を活かし、学校・家庭・地域がともに目指す子どもの姿を共有することで、確かな学力の定着と自己肯定感・ウェルビーイングの向上に努めてまいります。

本年は、5年計画である広尾町教育大綱の見直し後、最初の年であり、新たな教育大綱に掲げる「持続可能な社会の創り手を育む」「誰一人取り残されない子どもの学びと育ちの環境を整える」「地域と産業を担う人を育む」「生涯を通じて学び続ける人を育む」を目指し、引き続き町長部局との緊密な連携のもと、教育施策の推進、環境づくりに取り組んでまいります。

内容は抜粋して掲載しています。

令和8年度町政執行方針全文は、町ウェブサイトでご覧になるか、総務課総務係までご連絡ください。

ウェブサイトはこちら



令和8年度 町政執行方針（要旨） 教育行政執行方針（要旨）

3月4日（水）、令和8年第1回広尾町議会定例会において、田中町長が町政執行方針、山岸教育長が教育行政執行方針をそれぞれ述べました。町長と教育長が示した、目指すまちづくりの方向性と取組をお伝えします。

1 活力ある 産業のまち

- ▼水産業の振興
 - 秋サケの資源回復と増殖体制の維持に向けた継続支援
 - コンブの生産回復と安定化に向けた成熟試験の支援
 - 赤潮被害対策として、ウニとモカ二の生態環境調査や資源調査の継続実施
 - ウニ養殖企業化試験事業に対する継続支援
 - マツカワの稚魚飼育・放流事業、種苗の安定供給
- ▼農業の振興
 - 営農継続に向けた生産基盤の回復と経営安定化の支援
 - 家畜伝染病対策として農場の定期巡回や有害鳥獣対策の強化
 - 第三者経営継承に向け、新規参入者への支援や確保に向けた取組の推進
- ▼林業の振興
 - 森林環境譲与税を活用した森林整備の促進、町産木材の利用促進
 - 「集いの杜プロジェクト」の充実
 - 「Jワークレット制度」の活用による森林資源循環システムの確立
 - エゾシカやヒグマ等の有害鳥獣対策の推進
- ▼商工業の振興
 - 中小企業等に対する支援や経済対策による町内経済の活性化

2 安心して暮らせる 支え合いのまち

- 住宅新築・リフォーム等支援事業の利便性向上
- 小規模事業者持続化補助金の自己負担の継続補助
- 地域ポイント「サブリ」を活用した消費拡大や経済循環
- ふるさと納税寄附額増加に向けた返礼品の充実
- ▼観光振興とサンタランド
 - 交流人口や関係人口の増加に向けた観光資源の磨き上げ
 - 大丸山頂上の展望台を活用した観光客誘致
 - 地域間連携による広域観光の推進
 - 交流拠点施設やキャンプ場の協議・検討
- サンタカードの魅力向上及び子どもたちの夢を応援する「プロジェクト」の継続実施
- ▼十勝港の利活用
 - コンテナ船定期航路の維持発展及び企業誘致の取組推進
- 医療費無償化の継続実施
- 出産祝い金の支給、在宅育児支援金の支給、不妊治療費や妊産婦検診費の助成等の継続実施
- 重層的支援体制整備事業による相談支援体制の充実
- ▼高齢者、障がい者福祉と介護サービス
 - 医療・介護・予防・住まい・生活支援を一体的に提供する地域包括ケアシステムの充実
 - 緊急通報システム設置事業、軽度生活支援事業、高齢者外出支援交通費助成事業等の継続実施
 - 第4期障害者計画に基づく障害者相談支援体制の強化
 - 介護職員初任者研修の開催、医療従事者等修学資金貸付制度の利用促進による人材確保
 - 介護予防や認知症予防に取り組みボランティア養成による支援体制の充実
- ▼健康づくり
 - 特定健診、がん検診の受診率向上と地域保健対策の総合的推進
 - 自殺対策計画に基づく、中学生を対象とした講座の開催
 - 新たな感染症のまん延に対する危機対策の推進
- ▼医療体制
 - 地域医療ニーズに応じた質の高い医療の提供と患者サービスの向上
 - 小児医療の専門医確保及び医療機関との連携による診療体制の整備

3 豊かな心を育み 文化を高めるまち

未来を担う子どもたちが、自分や他者を価値のある存在として尊重し、相互に多様性を認め合い、豊かな人生を切り開く力を身に付けられるよう、これまでの取組の継続と教育委員会と連携した学校教育、社会教育の充実

▼学校教育関係

○小・中学校の給食費無償化、修学旅行費の助成の継続実施

○学校施設の適切な維持管理

○広尾高校の存続に向け、「広尾高校パートナーズ制度（仮）」の導入及び広尾高校魅力向上コーディネートナーターの配置

○公設民営塾の通年開設

○広尾高校の道外からの入学者受入れのPR活動、「ひろお地域学」の充実、下宿事業運営費助成等の実施

○広尾高校に対する「サポートプラン14」の継続

○AIやデジタル教材等による児童生徒の学習意欲の向上

○スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの活用による生徒指導・教育相談体制の充実

○「ひろお学」による小・中・高連携のさらなる推進

○働き方改革アクション・プランに

基づく教職員の業務改善

▼社会教育関係

○「広尾っ子応援団」の活動の推進

○総合型地域スポーツクラブの設立を見据えた関係団体や地域との連携強化

○インストラクターによる部活動の支援の継続、部活動の地域展開に向けた協議の継続

4 住みやすさが 感じられるまち

▼防災・消防対策

○各種防災訓練や防災講話の実施による住民の意識啓発と支援体制の検討

○音調津避難施設への避難路の拡幅と新たな防災倉庫の整備

○小中学校・高校と連携した各種訓練など防災教育の支援

○消防団員の安全装備の整備、災害時の拠点となる施設の適切な維持管理

▼交通安全・防犯対策

○デイライト運動の普及の継続

○町民への必要な情報提供、町内会や関係機関と連携した防犯対策

▼道路交通・公共交通対策

○高規格道路帯広・広尾自動車道「大樹・広尾間」早期全線開通への取組

○町道の保守点検や道路整備の計画的な実施

○町民ニーズを踏まえ、既存の交通手段の最適化と新たな交通手段の早期導入に向けた検討

▼住宅環境対策

○公営住宅等長寿命化計画に基づく適切な維持管理の実施

○危険な空き家の取り壊しに対する助成の継続

▼環境衛生対策

○ごみの減量化、資源化、適切な分別の徹底

○ごみ処理施設の移行に向けたごみ袋料金の検討やごみ分別の適正化

○合同納骨施設のあり方の検討

▼上下水道の整備

○施設の適正な維持管理と水道水の安定供給

○下水道使用料及び個別排水使用料の改定

▼脱炭素化の推進

○地球温暖化対策実行計画に基づく公共施設への再生可能エネルギーや省エネルギー設備の導入検討

○吸収源となる森林の整備、保全、海洋資源の調査・研究

○再生可能エネルギー発電設備の設置を規制する条例制定の検討

○熱中症対策のため公共施設へのエアコン設置

▼公園整備

○新しい公園の各種施設整備及び屋内遊戯施設の建設

5 次世代に引き継ぐ ことができるまち

▼町民が活躍するまち

○人口減少や少子高齢化によりコミュニティ機能の維持が危ぶまれる町内会に対する支援

○分かりやすく親しみやすい広報活動の実施

○SNSを活用した情報発信

○町長とのふれあいミーティング、地域分担制、まちづくり意見公募などの実施による町民の意見・要望機会の提供

▼行財政運営

○第6次行政改革大綱に基づく取組の実施により財政運営の効率化を図り、健全な財政基盤の確立

○行政業務のDX化に向けた調査・研究

▼移住・定住、交流、関係人口の拡大

○地域おこし協力隊の配置による移住・定住や空き家対策の推進

○奨学金返還支援助成の継続実施

○多様化する移住ニーズに対応できるように、相談窓口や移住体験などの受入体制の充実

○結婚に伴う費用の助成の実施、交流イベントの実施による出会いの場の創出

令和7年度 広尾町 文化賞・スポーツ賞等表彰式

「令和7年度広尾町文化賞・スポーツ賞等表彰式」が3月7日にコミセン大ホールで行われました。受賞された方々は次のとおりです。（敬称略）

【文化賞・個人の部】

▼笹川 秀華

書道作品の創作活動及び後進への指導を通じて、長年にわたり、本町文化の向上発展に貢献された功績

▼下森 昭鳳

書道作品の創作活動及び後進への指導を通じて、長年にわたり、本町文化の向上発展に貢献された功績

【文化賞・団体の部】

▼広尾郷土芸能陣屋太鼓保存会

和太鼓演奏を通じ、長年にわたり、本町文化の向上発展及び地域活性化に貢献された功績

【文化奨励賞・個人の部】

▼小堀 みなみ

書道作品の創作活動を通じ、本町文化の向上発展に貢献された功績

▼阿部 結衣

各種教育活動を通じ、本町文化の向上発展に貢献された功績

【ジュニア文化奨励賞・個人の部】

▼沼澤 妃那

第66回みな貯金運動協賛
令和7年度「海の子作品展」
習字の部 北海道信漁連会長賞

▼飯島 京
第39回夏休み児童・生徒書道展
幼児の部 特選

【ジュニア文化奨励賞・団体の部】

▼広尾中学校（笠原 汐莉・平山 初季・柴崎 藍）

第61回全日本通信珠算競技道東大会
中学以上の部 団体総合競技 優勝

【スポーツ賞・個人の部】

▼鈴木 晴貴

第37回北海道障がい者卓球競技大会
男子知的18（1組）第1位

【スポーツ貢献賞・個人の部】

▼金曾 則雄

長年にわたり、スポーツ推進委員・各種スポーツ協会役員として、地域のスポーツ振興に携わり、本町スポーツ振興の発展に貢献された功績

【スポーツ奨励賞・個人の部】

▼山岸 浩陽

令和7年度北海道卓球選手権大会・十勝地区予選会
一般男子シングルス・一般男子ダブルス 優勝

▼山岸 恭輔

令和7年度北海道卓球選手権大会・十勝地区予選会
一般男子ダブルス 優勝

▼濱津 蓮人

令和7年度第48回全国高等学校柔道選手権大会・十勝支部大会
男子81kg級 優勝

【スポーツ奨励賞・団体の部】

▼北海道広尾高等学校柔道部

令和7年度第48回全国高等学校柔道選手権・十勝支部大会
男子団体3人制 優勝

【ジュニアスポーツ奨励賞・個人の部】

▼中野 恋

第32回北海道陸上競技フェスティバル帯広会場
小学5年女子800m 第1位

▼高田 歌桜

第43回全十勝女子柔道選手権大会
個人戦幼児の部 優勝

【ジュニアスポーツ奨励賞・団体の部】

▼SOUTH ユニオン

第40回十勝管内町村少年野球土幌・上土幌大会
優勝

第26回十勝管内町村少年野球秋季大会 優勝



広尾町文化賞・スポーツ賞等表彰式



広尾町文化賞・スポーツ賞等表彰式

令和8年4月～開始

こども[★]誰[★]でも通園制度

こども誰でも通園制度とは？

保育所などに通っていないお子様が、保護者の就労要件を問わず、時間単位で保育園などに通える新しい制度です。

広尾町では4月から下記のとおり預かりを行います。

対象となるお子様

- 申請日及び利用日時時点で生後6か月～満3歳未満（3歳の誕生日の前々日まで）
- 認可保育施設、認定こども園等に通園していない

預かり時間と定員

午前9：00～11：00 2人 ※上限1人あたり10時間／月

利用料

1時間当たり300円 ※非課税など世帯の状況により減免があります。



実施施設

認定こども園 ひろお保育園（公園通北2丁目51番地）

利用の流れ

①申請（利用者⇒町）
窓口（児童係）で申請

②利用認定・ID発行（町）

町が発行したIDを用いて専用サイト（総合支援システムにログインし、情報を登録）

③初回面談予約

利用を希望する施設にシステムでの予約

④初回面談

利用を希望する施設と初回面談を行う

⑤利用予約

受け入れ確定後にシステムで利用予約



【お問い合わせ】子育て支援室 児童係 TEL 2-0172

新築・建売及び中古住宅購入・リフォーム支援

新築・建売購入 **最大50万円分**

中古住宅購入 **最大20万円分**

リフォーム **最大10万円分**



★町内業者の施工・販売が条件です！

★着手・契約前の事前届出が必要です！

町民が安心して住み続けられる住まいづくり
地域経済の活性化のため、商工会に加入し
ている町内業者が施工・販売する
新築・建売及び中古住宅購入・リフォームへ



サブポイントを交付します！

2回目以降の申請期間について

これまで10年以上経過が
条件でしたが、今年度から
5年以上経過でOK！

※経過年数によりポイント交付の計算
方法が変動します。

【申請期間】 **令和8年度工事・購入完了分**

令和8年4月1日（水）～令和9年3月31日（水）までに申請

※事前届出は随時、受付いたします。工事の着手・契約前にご提出ください。

【窓 口】 水産商工観光課商工観光係 午前8時半～午後5時15分（土日祝日を除く）
Tel 2-0177（直通）

【手 続 き】 ①工事の着手・契約前に、事前届出（見積書等を添付）を商工観光係まで
ご提出ください。

②届出書の審査を行った後、審査結果を通知します。

③通知を受け取ってから工事の着手・契約を行ってください。

④工事完了後、交付申請（領収書等を添付）をご提出ください。



詳しくは、町ウェブサイトをご覧ください。 →

リフォーム奨励金ページ

★ 手続きについて、ご不明な点がある場合は、上記の受付窓口までお問い合わせください。

広尾町空き家対策総合支援事業補助金

危険な空き家の解体費用を補助します！

最大50万円



空き家の増加により地域の安全性の低下、公衆衛生や景観の悪化等が懸念されています。町では空き家の解体の促進にむけて、不良住宅にあたる空き家の解体費用の一部を助成します。

1. 補助の内容

- ①補助額：対象工事費用の80%
- ②上限額：50万円まで
※ただし、保険金等の給付がある場合は、当該経費から保険金等の額を差し引いた額とします。

2. 対象住宅

対象となる住宅は、次の条件を満たす住宅です。

- (1) 広尾町内に所在する特定空き家等（危険空き家）
- (2) 町による事前調査で、「不良住宅」と判定された空き家
- (3) 所有権以外の権利が設定されていない空き家
- (4) 空き家等の所有権を有する者が複数存在する場合は、当該空き家等の除却について全員の同意を得ているもの
- (5) 補助を受ける目的で、故意に破損させた空き家でないもの

3. 対象者

対象者は、次の条件を満たすことが必要です。

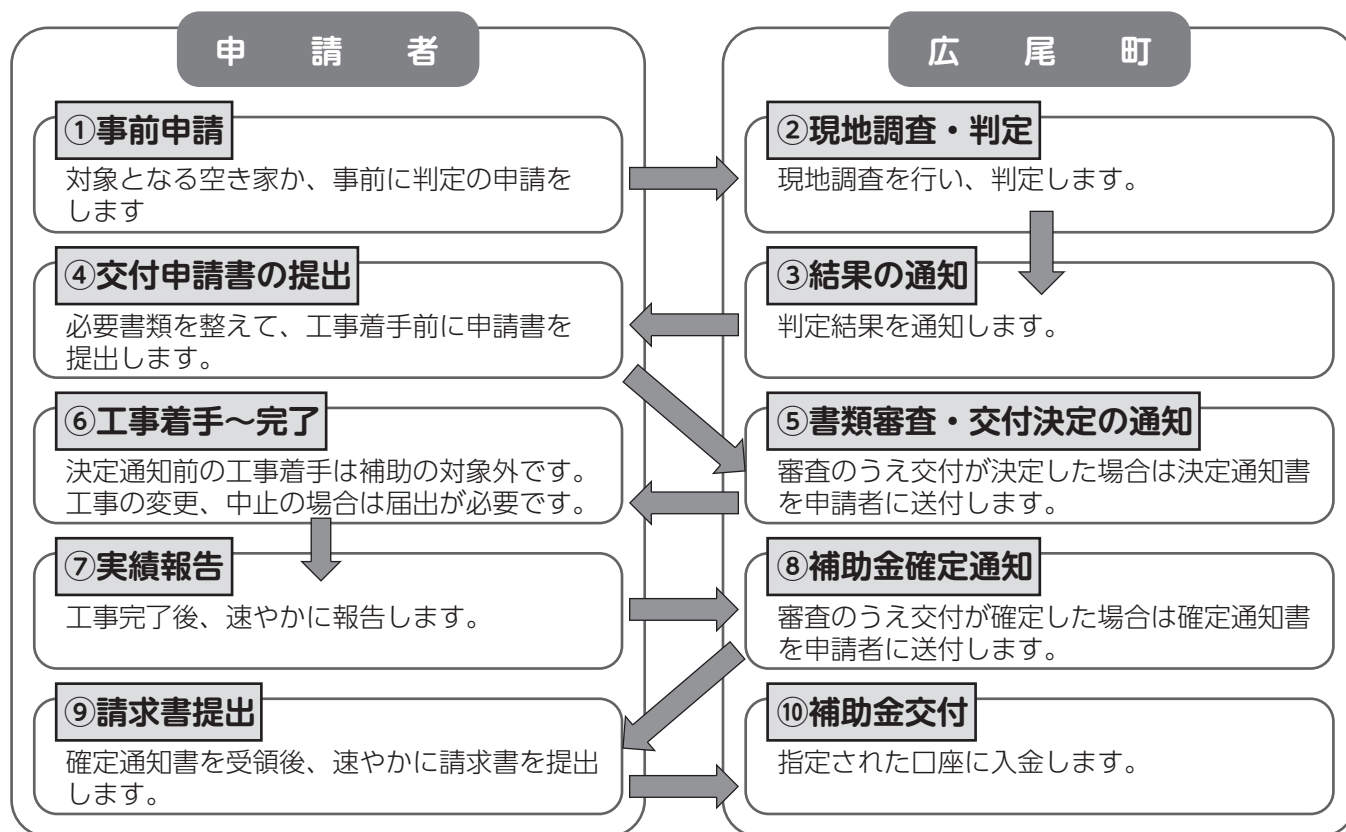
- (1) 町内に所在する空き家等の所有者
- (2) 町税等を滞納していない方
- (3) 所有者等及びその同居の親族が暴力団員でないこと
- (4) 過去に広尾町空き家対策総合支援事業補助金を受けていない方

4. 募集件数、募集期間

募集件数 **令和8年度 5件**

募集期間 4月1日（水）～5月15日（金）

5. 補助金交付までの流れ



6. 事前申請に必要な書類

- (1) 事前調査申請書
- (2) 所有者等であることを証明する書類
(登記簿謄本の写し、または登記事項証明書)
- (3) 建築物等の位置図、配置図、平面図及び現況写真
- (4) その他必要な書類

7. 交付申請に必要な書類

- (1) 補助金交付申請書
- (2) 補助事業者等の住民票
- (3) 町税等の滞納がないことを証明する書類
- (4) 解体工事見積書の写し
- (5) 暴力団員でないことの誓約書
- (6) 所有者全員の同意書 (該当のある場合)
- (7) その他必要な書類



8. その他

- (1) 広尾町内に事務所か営業所がある事業者による解体工事のみが対象です。
- (2) 申請書類等は、役場 1 階住民課の環境生活係に置いています。

【お問い合わせ】 住民課 環境生活係 TEL 2-0171

電動生ごみ処理機購入事業補助金

家庭から排出される廃棄物のほとんどは、生ごみを含む燃えるごみです。生ごみには多くの水分が含まれているため、ごみの減量化には生ごみの対策が必須です。

町では、ごみの減量化の方法のひとつとして、家庭用電動生ごみ処理機購入費用の一部を補助します。

1. 補助の内容

- (1) 補助額 購入費用の1/2
(上限額5万円)
- (2) 補助件数 予算の範囲内
※予算に達し次第、受付を終了します。

2. 対象商品

- (1) 家庭用電動生ごみ処理機（バイオ式、乾燥式等）
※コンポスター、ディスポーザーは対象外
- (2) 町内登録販売店で購入するもの

3. 対象者

対象者は、次の条件を満たす方です。

- (1) 町内に住所を有する町民（事業所は除く）※1世帯1台までの申請
- (2) 町税などを滞納していない

4. 申請受付期間

令和8年4月1日（水）～令和9年1月29日（金）まで

5. 補助金交付の流れ

①補助金の申請

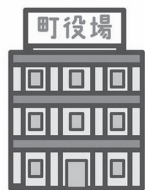
交付申請書に購入予定店や購入予定額などを記載して役場へ提出します。

申請者（町民）

③電動生ごみ処理機購入

※購入者は②交付決定後、委任状を登録販売店へ提出し購入。
補助額を差し引いた金額で購入できます。

広尾町役場



②交付決定 役場から交付決定者へ交付決定通知書及び委任状を送付します。

登録販売店



④補助金の請求

⑤補助金交付

6. 登録販売店について（4月1日時点）※最新情報は町ウェブサイトに掲載しています。

登録販売店名	住所	電話番号	登録販売店名	住所	電話番号
旭電機(有)	東1条5丁目2	2-3262	(株)橘産業（イング）	丸山通北4丁目3 4	2-5628
(有)天沼電機工業所	丸山通北3-5	2-2842	(有)広尾衛生社	西1条2丁目7	2-2222
(有)広電サービス	丸山通北2丁目81-2	2-2344	(有)ファミリー電器	本通9丁目1	2-2345
(有)タカダ薬局	本通6丁目4	2-2166			

申請書類は、町ウェブサイトまたは役場1階 住民課環境生活係に置いてあります。

【お問い合わせ】 住民課 環境生活係 TEL 2-0171

タクシー・バスを お得に利用できる 助成券を配布します

75歳以上
対象



町では、高齢者への外出支援のためタクシー・バス運賃の助成事業を実施しています。助成券の交付には、申請が必要となります。

- 対象者** 75歳*以上の方（施設に入所されている方は除きます） *申請日現在の満年齢
- ◆運転免許証を所持している方も対象となります。
 - ◆令和8年度中に75歳になられる方には、誕生月の前月に申請書を郵送します。

助成額 助成券1枚あたりの額面は100円です。

	お住まいの地区	助成額（1か月あたり）
1	「広尾市街」（下記2～6以外の地区）	1,500円
2	「山フンベ」、「中広尾」	2,000円
3	「桜」、「新生」	2,500円
4	「音調津」、「野塚市街」	3,000円
5	「野塚」、「豊似市街」	3,500円
6	「紋別」、「東豊似」	4,000円

実施期間 令和8年4月（助成券が届いた日）～令和9年3月31日
※上記期間中いつでも使用可能です

助成券を使用できる交通事業者

広尾タクシー(有)、(有)港タクシー、十勝バス(株)、JR北海道バス(株)

申請方法 ※初めて申請する方のみ

昨年度までに申請済みの方は**申請不要**です。4月上旬に助成券を郵送します。お手元に届くまでに数日かかる可能性がありますので、ご了承ください。

未申請の対象者全員に、4月上旬に申請書を送付します。次の①または②の方法で申請してください。

- ①役場保健福祉課福祉係へ郵送、または直接窓口へ提出
- ②地域包括支援センターや社会福祉協議会等の関係する職員に手渡し

【お問い合わせ】 保健福祉課 福祉係 TEL 2-0172

令和8年度 広尾町起業家等支援事業補助金

町内産業の促進、商店街の活性化、雇用の促進のため

広尾町内で新たに起業する方へ**最大100万円**

新製品を開発する方へ最大30万円を助成します!

○対象事業

①起業家等支援事業

補助金額：対象経費の2分の1以内で100万円を限度

(ただし空き店舗等を利用する場合は10分の10)

(同一事業所及びこれに類するものに対し、1回限り)

②新製品等開発支援事業

補助金額：対象経費の2分の1以内で30万円を限度

(同一事業所及びこれに類するものに対し、2回目までとし、50万円を上限)

○対象経費

事業計画に基づいて事業を行うための備品購入費や施設改修費などが対象

○対象者（すべてを満たす方）

①本町に居住または事業開始までに居住する方

②3年以上の事業継続が見込まれる方

③町税等の滞納がない方（移住者の方は前住所地）

④補助金の返還に伴う連帯保証人1人を有する方（要件はお問い合わせください）

※注意点

- ・既に事業が開始しているもの、既に着工されているものは対象となりません
- ・既に事業所等を営んでいる方は、起業家等支援事業の対象外です
(第2創業は対象となりません)

○その他

この補助金を利用される方は、できる限り広尾町商工会への加入及び町内業者による工事・物品の購入をお願いします。

【お問い合わせ】

補助金の利用をご検討の方はお早めに、水産商工観光課商工観光係までお越しください。制度についての説明をさせていただきます。

連絡先：2-0177（直通） 午前8時半～午後5時15分（平日）

令和8年度 商工業者向け支援制度のお知らせ

町が行う商工業者向けの支援制度です。詳しくは担当係までお問い合わせください。

○広尾町中小企業融資制度

【概要】・広尾町商工会経由で町内の金融機関から借入れを行った際の保証料及び利子を補給
・貸付限度額：運転資金2,000万円、設備資金2,000万円／貸付期間：最大10年間

【対象】・中小企業信用保険法に定める中小企業または個人・医療法人
・町内に独立した事業所または店舗を有し同一事業を引き続き1年以上営んでいる者
・本町から賦課されている町税等を滞納していない者

【交付額】保証料：都度全額補給 / 利子補給：当該年度内支払利子額の3分の1（最大10年間）

○広尾町中小企業特別融資利子補給補助金

【概要】・広尾町商工会を経由して日本政策金融公庫より借入れを行った事業者に対し、利子補給を行います。

・貸付限度額：運転資金2,000万円、設備資金2,000万円

【対象】・中小企業信用保険法に定める中小企業または個人・医療法人
・町内に独立した事業所または店舗を有し同一事業を引き続き1年以上営んでいる者
・独立開業する者については、町内の同一事業所、同一職種での従事経験が通算して6年以上の者
・本町から賦課されている町税等を滞納していない者

【交付額】利子補給：当該年度内支払利子額の3分の1（最大10年間）

○中小企業退職金共済制度奨励補助金

【概要】中小企業退職金共済制度等の加入を奨励し、中小企業に就業する従業員の福祉の増進を図るため、事業者に対し補助金を交付します。

【対象】広尾町に居住しまたは、広尾町に本店事務所を有するもので、中小企業共済制度または、北海道中小企業従業員退職金共済制度に加入し、掛金を納入した事業者
※農業・漁業・風俗関連営業の業種などは対象外となります。

【交付額】・退職金共済契約を締結した月から12か月間については、払った掛金の4分の1以内
・それ以外のものについては、支払った掛金の12分の1以内

【その他】新規に対象制度に加入した事業者・現在補助金の交付を受けていない事業者は、下記問い合わせ先までご連絡ください。（連絡がないと補助対象として把握できません）

※令和7年度に補助金の交付を受けている事業者は連絡不要です。

○広尾町小規模事業者持続化補助金

【概要】販路拡大や生産性向上の支援を目的として、小規模事業者に交付される国の小規模事業者持続化補助金の自己負担分の一部を町が補助します。

【対象】・町内に事業所を有する小規模事業者であって、国の持続化補助金の交付決定と受領を受けた事業者
・暴力団、暴力団員もしくは暴力団員等でないことまたは暴力団等と密接な関係を有していない者
・本町から賦課されている町税等を滞納していない者

【交付額】国の持続化補助金の補助対象経費のうちの自己負担額の2分の1以内とし、50万円を上限として予算の範囲内で補助します。

【お問い合わせ】 水産商工観光課 商工観光係 TEL 2-0177

資源ごみのリサイクルにご協力ください！

皆様のご家庭から出された資源ごみは、南十勝環境衛生センターへ運ばれ、作業する職員の手作業で仕分けされます。広報3月号でもお知らせしたように、別のごみがまぎれていると職員の業務が増えてしまいます。徹底したごみの分別と、出し方のルール（「汚れたまま出さない」「ほかのごみを混ぜない」など）を守りましょう！

実際にあった悪い例

×資源ごみ（容器包装プラスチック）として出された中に汚れたままの容器が混入している

※アルミケースは燃えないごみに、バラ（仕切り）は燃やせないごみとして、容器は洗って出しましょう！



×空き缶やペットボトルを灰皿代わりに使用して出している

※空き缶も大切な資源です。指定の喫煙所または携帯用の灰皿を利用しましょう！



×資源ごみにできるペットボトルや空き缶などを有料ごみ袋で出している

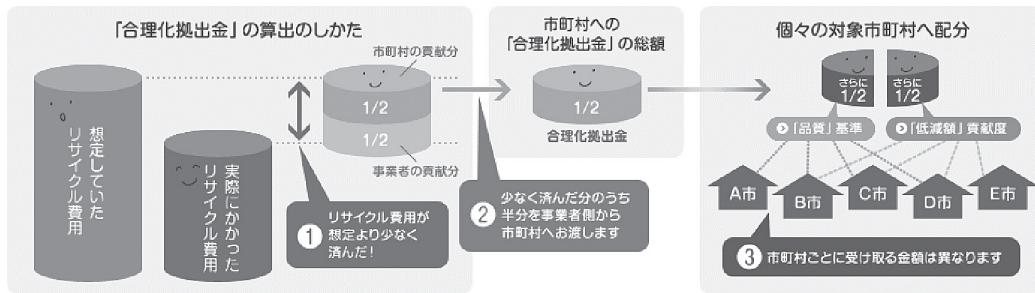
「お金を出して捨てているから」と有料ごみ袋で出す方もいますが、資源や埋立地には限りがあります。資源ごみとして出せるものは、洗ってから資源ごみに出しましょう！

「容器包装リサイクル法」と「再商品化合理化拠出金」

容器包装リサイクル法では、「消費者（私たち）が分別して排出」「市町村が分別収集」「事業者（容器包装の製造・容器包装を使い商品を販売）が再商品化（リサイクル）する」という役割を決め、三者一体で容器包装削減に取り組むことを義務付けています。そのため、廃棄物を減らすと経済的なメリットが生じ、廃棄物が増えると経済的なデメリットが生じてしまいます。

「再商品化合理化拠出金」とは

リサイクル（再商品化）にかかった費用が想定された額を下回った場合に、差額の半分の資金が事業者側から市町村（広尾町の場合は南十勝複合事務組合）へ支払われる制度です。



再商品合理化拠出金が増えると、町の負担金が少なくなります！
分別を徹底し、資源ごみの出し方を守ることで、経費の削減になります！

「きれい!」ですか？



「きれい!」ですか？

- 汚れていない
- 決められた以外のものが混ざっていない

「少ない!」ですか？



「少ない!」ですか？

- ごみの量が少ない
- 想定よりもリサイクル費用がかからなかった

「きれい!」「少ない」のために、市民の皆さんの協力が必要です。



出典：財日本容器包装リサイクル協会

【お問い合わせ】 住民課 環境生活係 TEL 2 - 0 1 7 1

～ご意見ありがとうございました～

「まちづくり意見公募」の結果をお知らせします

募集テーマ 広尾町立地適正化計画策定（案）

町では、上記テーマの意見を募集し、下記のとおりご意見をいただきました。ご意見の内容とそれに対する町の考えをご紹介します。

■実施結果

募集期間	令和8年1月13日（火）～2月2日（月）		
意見の件数	1件（1人）	意見の受取方法	郵送

■意見の内容と意見に対する町の考え方（意見の一部を抜粋し、内容は要約しています）

<意見1>

役場と病院の施設併設化を行うべき。最近の本町の人口は5,732人とピーク時の半分以下に減っている。高齢化率も港湾部になればなるほど高くなっており、海に面する会所前地区、中広尾地区は孤立してしまう。

そのため、役場と病院を近くに建設し災害が起きた時にインフラが維持できるようにすべき。建設地は、現在建設中の公園の近くの土地（以前町民から寄付のあった土地）に集約すべき。

町の財政上厳しいかもしれないが、上士幌町のようにコンパクトシティに成功している自治体もあるので、広尾町も可能だと思う。補助金を活用し、老若男女どの世代も安心して暮らせるような広尾町にしてほしい。

<意見1に対する町の考え方>

本計画における居住誘導区域及び都市機能誘導区域は、人口分布や土地の利用状況、また、災害リスク等を総合的に勘案し、町民が安全に暮らし、かつ、地域における生活サービスやコミュニティが効率的に行われるよう、コンパクトなまちづくりを推進するものです。

役場庁舎・国保病院の管理運営は、改修等を中心とした長寿命化型の管理方針で進めていますが、今後、建替え等を検討する場合には、ご意見も参考にさせていただきます。（建設水道課）

○上記意見による計画の修正はありません。

○意見や考え方の全体版は町ウェブサイトや役場1階ロビー（情報公開コーナー）、役場2階建設水道課窓口で公表しています。

【お問い合わせ】建設水道課 土木係 TEL:2-0178 Eメール:k-doboku@town.hiroo.lg.jp



2/9

なかよく手作り体験

おやこでつくろう！
スノードーム



お気に入りの作品と記念撮影！

商工会女性部（浦野美輝子部長）主催の「おやこでつくろう！スノードーム」が商工会館で開催されました。参加者は小さな瓶を使ったスノードームづくりに挑戦。中に入れるパーツやラメを選び、難しい作業は保護者と協力して作業を進めました。最後に瓶をデコレーションし、それぞれの“好き”が詰まった作品が完成しました。

2/6

たくさん食べて大満足

ふるさと給食「とうだいつぶカレー」



スプーンを持つ手が止まりません

広尾漁協つぶ鮫漁業部会（鈴木真樹部会長）から無償提供されたとうだいつぶ20kgが「広尾産とうだいつぶカレー」として給食に登場しました。豊似小学校1・2年生教室では、カレーをおかわりする児童が続出。「つぶが9個も入っていてうれしい！」「歯ごたえがあっておいしい！」と喜ぶ様子が見られました。

2/27

現地で体験し、学んだ

広尾中生徒の海外派遣報告会



“自分から積極発信”“挑戦と尊重”の大切さを痛感

町教育委員会事業で、1月3日から11日までシンガポールに派遣された広尾中学校（齊藤芳秀校長）2年生8人による報告会が、同中学校で開かれました。学校や文化の違い、ホームステイ先での様子などを生き活きと発表。会場には広尾中1・2年生のほか、広尾小と豊似小の6年生が来場、クイズなどを交えて楽しく紹介しました。

2/18

約束だよ！火の用心

幼年消防クラブ退団式



代表で小田菜里ちゃん、宮下翔聖くんが記念品を受け取りました

幼い時から防火の大切さを育む活動をしている幼年消防クラブの退団式が、ひろお保育園（船田光恵園長、園児92人）で行われました。式では遠藤由春同クラブ幹事長が、退団する年長児に記念品を贈呈。さらに遠藤幹事長が「絶対に火遊びしないって約束できるかな？」と呼びかけると、みんな元気よく「はい！」と答えていました。

募集

自衛官募集

自衛隊では、次のとおり各種学生を募集しています。

募集種目	応募資格	受付期間	試験日
幹部候補生	一般 22歳以上26歳未満の方 ※修士課程修了者は28歳未満の方	4月3日(金)まで	1次: 4月11日(土) ※飛行要員は4月11日(土)及び12日(日) 2次: 6月1日(月)から7日(日)のうち1日
	歯科 20歳以上30歳未満の方		
	薬剤科 20歳以上28歳未満の方		
幹部候補曹	20歳以上33歳未満の方		1次: 4月11日(土) 2次: 6月1日(月)から7日(日)のうち1日
一般曹候補生	18歳以上33歳未満の方	5月7日(木)まで	1次: 5月16日(土)から24日(日)のうち1日 2次: 6月13日(土)から28日(日)のうち1日

自衛隊帯広募集案内所
(帯広市西5南14)



国保病院職員 募集

(TEL 0155-233-8718)
▼自衛隊帯広地方協力本部のホームページもご覧ください。
<https://www.mod.go.jp/pco/obhiro/>

○職種・募集人数・給料・応募資格
※次の金額は最低賃金額です。
経験年数により算定します。
(正規職員)

・**薬剤師 1人**
月額: 256,000円
資格: 薬剤師免許の有資格者
・**看護師・准看護師 若干名**
月額(看護師): 263,400円
月額(准看護師): 221,700円

※別途夜勤手当等各種手当あり
資格: 看護師または准看護師免許の有資格者
・**理学療法士・作業療法士 1人**
月額: 232,900円

資格: 理学療法士または作業療法士の有資格者、長期勤務によるキャリア形成のため、30歳以下の健康な方
・**臨床検査技師 1人**
月額: 232,900円

資格: 臨床検査技師免許の有資格者、長期勤務によるキャリア形成のため、30歳以下

下の健康な方
・**医療事務職員 1人**
月額: 195,400円
資格: 1年以上の実務経験者

(臨時職員)
・**看護助手(病棟業務) 1人**
月額: 206,700円

※経歴、資格(介護福祉士)の有無により算定します。
※別途、夜勤手当等あり
資格: 60歳未満の健康な方
○雇用期間
5月1日～

○応募方法
履歴書(顔写真貼付)、職務経歴書に各免許証を添え、国保病院へ提出してください。
○試験方法
面接(全員)

適性検査(薬剤師・医療事務職員)
○試験日時・場所
後日、応募された方へ通知
☒ 国保病院総務係
(TEL 23111)

町職員 募集

町では、次のとおり職員を募集しています。

詳細のお問い合わせは、各担当係までお願いします。

【特別養護老人ホーム(正職員)

○介護福祉士 若干名
月額 213,100円

(条例・規則に基づき前歴換算等により決定)
・応募資格
昭和51年4月2日以降生まれで、介護福祉士資格取得者

(会計年度任用職員)
○看護師(パート) 1人
時給: 1,812円

勤務時間
1日5～7時間程度
・応募資格
看護師または准看護師免許の有資格者

○応募方法
随時募集を受けています。履歴書(顔写真貼付)を特別養護老人ホームへ提出してください。
○試験方法
適性検査(介護福祉士のみ)
面接試験

○試験日時・場所
後日、応募された方へ通知
☒ 特別養護老人ホーム
(TEL 22127)

【スクールバス運転手(会計年度任用職員)

○スクールバス運転手 若干名
時給: 1,800円

・応募資格
健康な方で大型自動車運転免許、もしくは中型自動車運転免許をお持ちの方

○応募方法
履歴書(写真貼付)を管理課総

務係へ提出してください。

・選考方法 面接試験

・試験日時・場所

後日、応募された方へ通知

管理課総務係

(Tel: 2・0186)

プール管理人

(会計年度任用職員)

○募集人員

・広尾町民プール 4人

・豊似地域ふれあいプール 3人

○雇用期間

6月2日～9月15日(予定)

○応募資格

健康な方で、休日及び夜間(午後8時頃)の勤務が可能な方

○応募方法

4月13日(月)までに履歴書(顔写真貼付)を社会教育係へ提出(必着)してください。

・選考方法 面接試験

・試験日時・場所

後日、応募された方へ通知

社会教育係

(Tel: 2・0181)

道路維持・清掃作業員

(パートタイム会計年度任用職員)

○道路維持・清掃作業員 3人

時給: 1,381円

○応募資格

健康な方で普通自動車免許をお持ちの方

○業務内容

草刈作業等

○雇用期間

5月上旬～11月上旬

○応募方法

4月17日(金)までに履歴書(顔写真貼付)を車両係へ提出してください。

・選考方法 面接試験

・試験日時・場所

後日、応募された方へ通知

車両係 (Tel: 2・2201)

保育園・放課後児童クラブ職員

(会計年度任用職員)

○保育士 2人

月額: 208,300円

・応募資格

保育士資格または幼稚園教諭免許をお持ちの方

・勤務場所 ひろお保育園

○代替保育士(午後勤務) 2人

時給: 1,240円

・勤務時間: 午後1時～6時の間

・応募資格

保育士資格または幼稚園教諭免許をお持ちの方

・勤務場所 ひろお保育園

○代替保育補助員 1人

時給: 1,120円

・応募資格

保育業務に意欲のある方
・勤務場所 ひろお保育園
○看護師・准看護師 2人

時給: 1,812円

准看護師

時給: 1,461円

・応募資格

看護師等免許をお持ちの方

・勤務場所 ひろお保育園

○公務補 1人

時給: 1,525円

・勤務内容

施設等の環境整備、修繕業務

・勤務場所

ひろお保育園及び豊似保育所

○代替支援補助員 1人

時給: 1,120円

・応募資格

児童支援補助業務に意欲のある方

・勤務場所 放課後児童クラブ

○雇用期間

5月1日～(更新あり)

○応募方法

履歴書(顔写真貼付)を児童係へ提出してください。

・試験日時・場所

後日、応募された方へ通知

児童係 (Tel: 2・0172)

広報モニター 募集

「広報ひろお」や防災無線放送、

広尾町ウェブサイト、公式SNS

へのご提言をいただく「広報モニター」を次のとおり募集しています。

詳細は、お問い合わせください。

○募集人数 5人

○応募資格 満18歳以上の町民

○応募締切 4月30日(木)

ふれあいの係

(Tel: 2・0184)

わが家のペット自慢 掲載希望 募集

隔月で広報ひろおに掲載している「わが家のペット自慢」コーナーで紹介を希望するペットの写真を募集しています。

犬や猫など、皆さまの大切なご家族を掲載してみませんか?

掲載をご希望の方は、一次元コードからメールにて必要事項を入力し、画像を添付してお送りください。また、メールの利用ができない場合は、ふれあいの係までご相談ください。

なお、掲載は先着順にて行います。掲載までお時間を頂戴する場合がありますのでご了承ください。

ふれあいの係

(Tel: 2・0184)



お知らせ

既存木造住宅の耐震改修支援

町では、町内の既存木造住宅の耐震性の向上を図るため、耐震診断及び耐震改修工事を行う方に補助金による支援を行います。

○申請期間

4月1日(水)～8月31日(月)

○補助対象建築物

木造の戸建て住宅または併用住宅(延床面積の2分の1以上が居住用のものに限る)で昭和56年5月31日以前に着工した地上2階建てまでのものであることなどのいくつかの条件があります。

○補助金額

①耐震診断補助金額

耐震診断に要した額(3万円を上限とし、1,000円未満の端数は切り捨てとした額)

②耐震改修補助金額

30万円を限度とし、耐震改修工事に要した額に応じて補助金額を設定しています。

○詳細はこちらからご覧ください。



問 建築公住係

(Tel.2・0178)

児童扶養手当・特別児童扶養手当 手当額の改定

児童扶養手当・特別児童扶養手当の手当額(月額)が、物価変動率を踏まえ、令和8年4月分から2.9%の引き上げとなります。

		令和8年3月分まで	令和8年4月分から
児童1人のとき	全部支給	46,690円	48,050円
	一部支給	46,680円～11,010円	48,040円～11,340円
第2子以降加算額	全部支給	11,030円	11,350円
	一部支給	11,020円～5,520円	11,340円～5,680円

		令和8年3月分まで	令和8年4月分から
1	級	56,800円	58,450円
2	級	37,830円	38,930円

問 児童係 (Tel.2・0172)

犬の登録・予防接種は忘れずに

犬の登録受付と狂犬病予防接種を実施します。飼い主は最寄りの会場で受けてください。また、仕事の都合で日中に登録受付や予防接種ができない方は、最終日の午後6時まで役場駐車場を実施していますのでご利用ください。

○登録手続：次の場合は、必ず役場に届出をしなければなりません。
・新たに犬を飼い始めたとき

◎畜犬登録と狂犬病予防接種日程表

月日	時間	所要	地区	会場
4月14日(火)	8:40～9:20	40分	紋別	酪農研修センター前
	11:30～12:00	30分	東豊似	東豊似農業センター前
	13:30～14:00	30分	豊似市街	農協豊似給油所横
	14:15～14:45	30分	野塚市街	野塚消防会館駐車場
4月15日(水)	16:00～16:15	15分	入舟町・上浜	漁村改善センター前
	9:45～9:55	10分	音調津・桜	生活改善センター前
	10:10～10:20	10分	山フンベ	山フンベ集会所前
	10:30～10:45	15分	中広尾	池下様宅前
	11:00～11:20	20分	緑町・朝日	たんぽぽ会館前
	13:20～13:50	30分	並木町	釧路トヨタ横
	14:00～14:15	15分	錦町・錦通	錦町公園
	14:30～15:00	30分	並木町	ツルハ広尾店駐車場
4月16日(木)	15:10～15:30	20分	丸山南7丁目	丸山寿の家前
	9:00～9:20	20分	桜が丘・丸山5丁目	桜が丘公園
	9:30～9:45	15分	つつじが丘	斉藤茂子様宅横
	10:00～10:30	30分	こぶしが丘	広北児童館横
	10:50～11:20	30分	栄町	るるマート駐車場
	13:00～13:20	20分	13丁目	川津ボデー工業前
	13:30～13:50	20分	10丁目	広縁寺駐車場
	14:00～14:15	15分	会所	本通3丁目集会所横
16:00～18:00	120分	7丁目・全地区	役場駐車場	

・飼い主が変わったとき
・飼い主の住所が変わったとき
・飼犬が死亡したとき
○狂犬病予防注射
毎年、必ず1回受けなければなりません。
○登録料金など
登録料 1頭3,000円
予防接種料 1頭3,240円

問 環境生活係 (Tel.2・0171)
○往診 1往診 500円
※往診を希望する方は、事前に連絡してください。

特別障害者手当・障害児福祉手当 手当額の改定

特別障害者手当・障害児福祉手当（月額）が、物価変動率を踏まえ、4月分から2.9%の引き上げとなります。

	令和7年度 （月額）	令和8年度 （月額）
特別障害者手当	29,590円	30,450円
障害児福祉手当	16,100円	16,560円

☎ 福祉係（Tel.2・0172）

出産祝い金 支給方法の変更

出産祝い金の支給額のうち、5万円は商品券で支給していましたが、4月1日以降の申請分からは、サプリでの支給に変更します。

☎ 児童係（Tel.2・0172）

令和8年度 心身障害児（者）への通園通院交通費助成

心身障害児（者）が道内の施設、医療機関へ療育訓練や治療のために通園通院した場合、交通費の一部を助成します。

期限内で一括して申請することも可能ですが、各期限内での提出をお願いします。

○助成対象

①療育訓練のための通園（南十勝こども発達支援センターなど）

②腎臓機能障害による人工透析等のための通院

③指定難病・特定疾患等の治療のための通院

※いずれも対象施設等まで片道8km以上の場合に限りです。

○対象期間

4月1日～令和9年3月31日まで

○申請期限

・1回目 7月3日（金）
・2回目 10月2日（金）
・3回目 令和9年1月8日（金）
・4回目 令和9年4月5日（月）

○詳しくは町ウェブサイトをご覧ください。



☎ 福祉係・子ども福祉係（Tel.2・0172）

就学援助申請受付

教育委員会では、経済的な事情等によって、小中学校への就学が困難な家庭のお子さんに学用品費・体育実技用具費などの援助を行っています。申請書類は、4月に各学校から配布されます（新中学3年生を除く）。詳しくは、配付される申請書類をご確認いただくか、学校教育係までお問い合わせください。

☎ 学校教育係（Tel.2・0186）

固定資産の縦覧

令和8年度固定資産税縦覧帳簿を次の期間中に縦覧できます。固定資産（土地・家屋）の所有状況などの確認にご利用ください。

○期間・時間

・4月1日（水）～6月30日（火）
（土・日曜日、祝祭日は除く）

・午前8時半～午後5時15分

○縦覧場所 住民課課税係
住民課課税係（Tel.2・0174）

公営住宅空室状況

公営住宅の入居者を募集しています。最新の空室状況は、町ウェブサイトをご覧ください。

・錦町団地 5戸
・こぶしが丘団地 7戸

とち広域消防事務組合 消防職員採用資格試験（前期）

令和9年4月1日採用予定の消防職員採用資格試験（前期）の実施を5月下旬から6月上旬頃に予定しています。

試験案内は4月14日（火）から、とち広域消防局総務課、十勝管内各消防署、帯広市役所1階総合案内で配布予定のほか、とち広域消防事務組合ホームページにも掲載する予定です。

採用人数、試験日程等の詳細は、試験案内で確認ください。

○受験区分（予定）
大学卒・短大卒・救急救命士

☎ とち広域消防局総務課 人事給与係

（Tel.0155・26・9121）

☎ 建築公任係（Tel.2・0178）

- ・新北樺団地 7戸
- ・栄町団地 13戸
- ・紅葉団地 9戸
- ・音調津団地 1戸
- ・新野塚団地 1戸
- ・野塚団地 2戸
- ・豊似団地 2戸
- ・栄町共同住宅 2戸
- ・新北樺特公賃住宅 6戸

危険物取扱者・消防設備士試験

令和8年度の危険物取扱者及び消防設備士試験の日程は次のとおりです。

○帯広会場

- ・5月17日(日)
- ・7月26日(日)
- ・10月18日(日)
- ・令和9年2月7日(日)

受験願書は郵送による提出のほか、インターネットでの電子申請も可能です。

詳しくは、(一財)消防試験研究センターのウェブサイトをご覧になるか、広尾消防署予防係までお問い合わせください。

○ 広尾消防署予防係

(Tel.2730)

住宅用火災警報器設置状況調査について

広尾消防署では、住宅用火災警報器の設置状況の把握及び、より効果的な普及啓発のための調査を実施します。

対象世帯は、国で定められた調査方法に基づき無作為に抽出した住宅で、アンケート用紙を配付し、住宅用火災警報器の設置状況や維持管理状況などを調査します。

なお、職員が住宅ポストに投函し、郵送による返送となりますのでご協力をお願いします。

○ 広尾消防署予防係
(Tel.2730)

春の全道火災予防運動

春の火災予防運動が4月20日(月)～30日(木)まで行われます。

この運動は、空気の乾燥及び強風等により火災が発生しやすい時期を迎えるに当たり、火災予防思想の一層の普及を図ることで、火災の発生を防止し、高齢者を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的としています。期間中は、町内を防火パトロールしますので、町民の皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いします。

○ 広尾消防署予防係

(Tel.2730)

春の全国交通安全運動

4月6日(月)～15日(水)まで「春の全国交通安全運動」を実施します。

○子どもなど歩行者の安全確保!

入学や進級を迎えた児童が、通園・通学を始めます。交通事故は、みんなを不幸にしてしまいます。子どもの飛び出しや、高齢者の道路横断にも対応できる安全な速度で運転しましょう。

○自転車の安全ルール徹底!

春になり自転車を利用する方が

増えます。ヘルメットを被るなど、自転車の正しい知識や技能を身に付けましょう。また、交差点での一時停止、安全確認を徹底し、自転車運転のルールとマナーを守りましょう。

○飲酒運転の根絶!

飲酒運転は、重大交通事故に直結する極めて悪質・危険な「犯罪」です。わずかなお酒でも、運動能力・判断能力を鈍らせるおそれがあります。ちょっとした軽い気持ちで、重大な事故につながります。「乗らない」、「乗せない」、「飲ませない」を守りましょう。

○ 広尾町・広尾警察署

広尾町地域安全推進協議会

優良運転者の表彰

広尾地区交通安全協会では、本年度も優良運転者表彰を行います。

対象は当協会加入者で、表彰区分・資格基準等は次のとおりです。詳しくはお問い合わせください。

○表彰区分・資格基準等

① 釧路方面交通安全協会長表彰 (15年以上)

・運転歴が15年以上で、現に平常自動車を運転している方

・無事故、無違反期間が15年以上の方

② 北海道交通安全協会長表彰 (20年以上)

・運転歴が20年以上で現に平常自動車を運転している方

・釧路方面交通安全協会長の15年表彰を受けている方

・交通違反、その他罰金以上の刑にあたる犯罪行為について過去10年以上ない方

③ 北海道警察本部長・北海道交通安全協会長連名表彰 (30年以上)

・運転歴が30年以上で現に平常自動車を運転している方

・北海道交通安全協会長の20年表彰を受けている方

・交通違反、その他罰金以上の刑にあたる犯罪行為について過去15年以上ない方

○申請締切

5月8日(金)

○申請先

広尾地区交通安全協会窓口

(広尾警察署内)

○その他

申請の際は、運転免許証と会員証を持参してください。

○ 広尾地区交通安全協会

(Tel.20110)

広尾地区交通安全協会からのお知らせ

広尾警察署窓口での北海道収入証紙の販売時間を次の通り変更します。

詳しくは、お問い合わせください。

○変更年月日

令和8年5月1日(金)

○販売時間

・変更前

午前9時～午後4時半

・変更後

午前9時～正午

午後1時～午後4時半

※広尾警察署の窓口受付時間は午前9時～午後4時半で変更ありません。

※収入証紙が必要な道路使用、車庫証明等の申請や運転免許の更新手続きなどを正午から午後1時の間で行う方は、事前に必要な手数料をご確認の上、収入証紙をご用意ください。

また、同時間帯は免許更新等のための写真撮影も行えないため、ご自身でご用意の上、ご持参ください。

〇 広尾地区交通安全協会

(Tel.2・0110)

広尾町海洋博物館 開館

広尾町海洋博物館を4月25日(土)から開館します。

併設の郷土文化保存伝習館「海の館」とともに、広尾町の歴史や文化、第61代横綱・北勝海、山岳画家・坂本直行画伯の遺作、旧国鉄広尾線の記録などを展示しています。

郷土の文化を学習する方、絵画

に興味のある方、鉄道ファン、大相撲ファンなど、皆さんのご来館をお待ちしています。



○開館日時

4月25日(土)～11月3日(火)

午前10時～午後4時

土・日・祝日のみ開館

※平日は10人以上の団体様から予約を受け付けています。

※11月4日～翌年4月下旬までは冬季休館します。

○入館料

一般(高校生以上) … 330円

小中学生 … 165円

※10人以上で団体割引があります。

※65歳以上の町民・乳幼児は無料です。

〇 社会教育係 (Tel.2・0181)

「おびしんキュービット」 会員募集

広尾町内各団体と帯広信用金庫では、「出会の場創出事業」の

連携に関する協定を結んでいます。帯広信用金庫では、十勝管内で結婚を望む方々に、結婚へのサポートを行っています。皆さんのご利用をお待ちしています。会員の対象や申込みについては、次の二次元コードまたは帯広信用金庫のホームページからご覧ください。

帯広しんきん
結婚相談所
おびしんキュービット

受付時間10:00～18:00
土曜・日曜・祝日は休業いたします

〇 おびしんキュービット事務局

(Tel.0155・67・7845)

ヒグマによる人身被害を防ぐために

○ 出没情報を確認しましょう

ヒグマは、市街地、公園、河川敷、緑地帯など、身近な場所にも潜んでいる可能性があります。自治体のホームページや新聞、テレビなどでヒグマの出没情報等

を確認しましょう。

○ 複数で行動し、音で人の存在を知らせましょう

山に入る際は、クマ除けの鈴など音の出るものを鳴らし、1人で入らず複数で行動しましょう。また、万が一、ヒグマに遭遇し襲ってきたときは、クマ撃退スプレーが有効です。撃退スプレーも持参するようにしましょう。

○ フンや足跡を見つけたら、すぐに引き返しましょう

ヒグマのフンや足跡、草や木などが食いちぎられた跡などを見つけたときは、すぐに引き返し、警察に通報しましょう。

○ 食べものは必ず持ち帰る

ヒグマは一度人間の食べものの味を覚えると、それを目当てにゴミ捨て場などに繰り返し出没するようになります。ゴミを野外に放置したり、埋めたりしないようにしましょう。

○ ヒグマを見たら静かにその場を離れましょう

万が一ヒグマに遭遇した場合は、落ち着いて行動しましょう。逃げたり、騒いだり、慌てて行動すると、かえってヒグマを興奮させ、襲われる危険性があります。リュックや持ち物は回収せず、ゆっくりと静かに立ち去りましょう。

〇 広尾警察署

(Tel.2・0110)

催し

弁護士おなやみごと相談

釧路弁護士会では、無料法律相談を実施します。

法律相談はもちろん、遺言や離婚問題など、身近な悩みを受け付けます。予約が必要となりますので、相談をご希望の方は、お問い合わせください。

○日時 4月28日(火)
午後1時～4時

○会場 コミセン第1会議室
釧路弁護士会帯広会館
(Tel 0155・66・4877)

生活・仕事相談会

「生活」や「仕事」のことなど、誰にも相談できずに困っていることがあれば、一度相談ください。相談は無料で、秘密は厳守されます。なお、相談会には事前申込みが必要です。

お気軽にお越しください。
○日時 4月21日(火)
午後3時

○場所 コミセン第2会議室
とかち生活あんしんセンター
(Tel 0155・66・7112)
※「とかち生活あんしんセンター」で検索ください。

かたつむりカフェ

もの忘れが多くなってきた不安を感じている方やご家族が集まりお茶を飲みながらゆつくりと過ごせる場です。

認知症に関する相談もできます。お近くの会場にお気軽にご参加ください。

○日時・場所

・4月2日(木) 午前10時半
老人福祉センター
・4月9日(木) 午前10時半
豊似農村環境改善センター
・4月16日(木) 午前10時半
老人福祉センター

○場所 地域包括支援センター
(Tel 2・3370)

のびのびサロン

のびのびサロンは、心が疲れているなど感じている方や精神に障がいをお持ちの方、また、体にハンデをお持ちの方などが、休日に気軽に訪れ、ゆったりとした時間を過ごす場所です。

お気軽にお立ち寄りください。
○日時 4月11日(土)
午後1時半～午後3時

○集合場所 老人福祉センター
○内容 昨年度の振り返りと今年度の事業内容を話し合う
総会です。

○場所 福祉係 (Tel 2・0172)

町民かわら版

広尾書道会からのお知らせ

「書道と茶道の講座」

鉛筆・毛筆・ペン字・日常のかな文字の書き方、そして礼儀作法としての茶道のたしなみを学びましょう。

○日時 4月1日・8日・15日(水)
午前9時～

○場所 コミセン和室

○その他

・受講料：無料
・どなたでも参加できます。
・申込は当日まで承ります。

(飛び込み可)
○場所 広尾書道会 主宰 笹川秀華
(Tel 2・3278)

サンタバード

毎月第3日曜日に開催しているみんなのカフェ「サンタバード」は4周年目を迎えます。

4月は、「ウロコイン」や「トカゲ」などを展示する「緑の生き物展」も同時開催予定です。

皆さんのお越しをお待ちしています。

○場所

ゆつゆベーカリー(公園南4)
○場所 広尾みんカフェ実行部 松田
(Tel 090・8273・3803)

掲載情報を募集しています

広報ひろおに掲載する情報を募集しています。詳しくは、ふれあいの係へお問い合わせください。

○掲載可能な情報

町民(または団体)が主催するイベント情報、団体のメンバー募集情報など、公益的な情報
(注) 掲載が適さないと判断された情報は掲載をお断りします。

※原則基本的事項のみ掲載。詳細情報はチラシ折込(有料)等でご案内ください。

○料金：無料

○原稿の提出締切り
5月号 4月2日(木)
6月号 4月28日(火)
7月号 6月2日(火)

○ふれあいの係
(Tel 2・0184)

4月外来予定 変更のお知らせ



3月で診療が終了します

大変お世話になりました

内科 荒井先生【毎週月曜日／午後】

耳鼻咽喉科 有馬先生【毎週月曜日／午前】



4月より担当の先生、診療日が変更になります

内科 竹中先生 毎週月曜日／午後

耳鼻咽喉科 齋藤先生 隔週月曜日／午前

	月		火		水		木		金	
内科 (予約優先)	午前 藤田	午後 竹中	午前 山縣	午後 荒井	午前 荒井	午後 竹中	午前 藤田	午後 山縣	午前 荒井	午後 藤田
耳鼻咽喉科	午前 齋藤 (隔週)	午後 -	午前 -	午後 -	午前 -	午後 -	午前 -	午後 後藤 (隔週) (診療14:00)	午前 -	午後 -

4月より新しい診療枠が追加されます

内科 竹中先生 毎週水曜日／午後

4月より夜間診療の担当の先生が変更になります

夜間診療 竹中先生……4週 山口先生……5週

夜間診療 (休曜日のみ) 1週 山縣 2週 荒井 3週 藤田 4週 竹中 5週 山口

患者様には大変ご迷惑をお掛け致しますが、ご理解くださいますようお願い申し上げます



地方独立行政法人

広尾町国民健康保険病院

〈お問い合わせ ☎2-3111〉
〒089-2622 公園通南4-1



国保病院

外来日程(4月、5月)のお知らせ

問 国保病院 (Tel2-3111)

【内科】

休診なし

【外科】

毎週月曜、水曜、金曜の午前、火曜、木曜の午後 山口医師

※ 4月24日(金)午前、4月27日(月)午前 山口医師休診

【整形外科】

不定期月曜日の午後

4月13日(月)	小野寺医師	5月18日(月)	小野寺医師
4月27日(月)	小野寺医師		

毎週火曜の午前	関口医師
毎週木曜の午前	清水医師

【肩関節専門外来】

第2・第4木曜日の午後

4月9日(木)	木村医師	5月14日(木)	木村医師
4月23日(木)	木村医師	5月28日(木)	木村医師

【脳神経外科】

毎週木曜の午前 佐土根医師

【精神科】

奇数月第2火曜日の午後
毎月第4火曜日の午後

4月28日(火)	徳田医師	5月12日(火)	布施医師
		5月26日(火)	徳田医師

【循環器内科】

第1・第3・第5木曜日の午後

4月2日(木)	赤津医師	5月7日(木)	赤津医師
4月16日(木)	赤津医師	5月21日(木)	赤津医師
4月30日(木)	赤津医師		

毎週水曜日の午後 遠田医師

【消化器内科】

毎週水曜日の午後 林(健)医師
※午前は検査を行っています。

【耳鼻咽喉科】

隔週月曜日の午前
隔週木曜日の午後

4月9日(木)	後藤医師	5月7日(木)	後藤医師
4月13日(月)	齋藤医師	5月11日(月)	齋藤医師
4月23日(木)	後藤医師	5月21日(木)	後藤医師
4月27日(月)	齋藤医師	5月25日(月)	齋藤医師

【眼科】

毎週火曜日の午前(予約制) 藤田医師

新年度もCSの取組にご支援を
まもなく春休みが終わり、新年度の教育活動が始まります。各学校では、昨年度の第4回学校運営協議会で承認された重点教育目標や育成を目指す資質・能力、各教科における指導の重点等に基づいた教育が進められます。地域の方にも、各学校が何を重点として教育をしているか、子どもたちに、どんな力を付けさせようとしているかを共有していただくことが大切です。そのことが、「広尾の子どもは、広尾で育てる」という町の教育理念につながります。また、地域の教育環境や資源を活用した活動が積極的に行われる予定です。特に、「ひろお学」(郷土学習)の学習では、地域全体を学びのフィールドとして、子どもたちが、探究活動や体験活動を展開します。

CSの窓から

広尾町のCS
(コミュニティ・スクール)の
取組について紹介します

その際には、これまで以上に、地域からのご協力とご支援が必要となります。なお、学校運営協議会の会議は学校ごとに、5月、9月、1月、3月の計4回を予定しています。委員の皆さんには、学校と地域、家庭が一体となった教育の充実に向け、忌憚のないご意見やご示唆をお寄せください。

広尾っ子応援団本部より
広尾っ子応援団本部は、CSがより充実するよう、地域学校協働活動を行っています。今年度も、学校の教育活動への支援はもとより、「応援メッセージ」や「放課後読書等ふれあい広場」の取組、「広尾っ子応援団だより」の発行等を行う予定です。特に、応援メッセージは、「広尾っ子に、自分たちのよさに気付いて自信をもってほしい。そして、温かいまなざしをもった大人が町にいっぱいいることも知って、町を好きになってもらいたい」という願いを込めています。応援メッセージをもらった時の子どもたちの様子を思い浮かべ、地域の方にも楽しみながら参加してほしいと思います。また、広尾っ子応援団登録制度を継続しています。登録希望の方は教育委員会までご連絡ください。(広尾町教育委員会 生涯学習コーディネーター 高橋)

国民年金保険料の学生納付特例制度

学生納付特例制度とは、前年所得が基準以下の学生を対象とした、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

保険料を未納のままにしておくと、不慮の事故などにより障がいが残った場合に、障害基礎年金が受け取れなくなる可能性があります。

保険料を納められないときは、未納のまま放置せず学生納付特例を申請しましょう。

◆対象になる方

学校教育法に規定する大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校（修業年限1年以上である課程）に在学する学生等で、ご本人の前年所得が次の計算式で計算した金額以下であることが条件です。

【所得のめやす】百二十八万円＋（扶養親族×38万円）

◆承認期間

学生納付特例の承認期間は4月から翌年3月までとなります。

また、保険料の納付期限から2年を経過していない期間についても遡って申請できます。

◆学生納付特例期間の年金

学生納付特例の承認を受けた期間は年金額には反映されないため、保険料を全額納付したときに比べ、将来受け取る老齢基礎年金額が少なくなります。

承認を受けた期間の保険料については、10年以内であれば、遡って納めること（追納）ができます。

◆申請時に必要な書類

- ・学生証（有効期間が表記されているもの）の写しまたは在学証明書（原本）
- ・マイナンバーカードまたは基礎年金番号通知書（基礎年金番号がわかるもの）

問 住民課住民係

（TEL2・0171）

「8050問題」について

「8050」とは、「80代の親と50代の子ども」を指し、無職や引きこもりの子どもと一緒に暮らす高齢の親が生活や経済面を支え、社会的に孤立してしまう問題を「8050問題」と呼びます。

子どもの引きこもりの状態が長期化する、親の収入が途絶える、親が病気や要介護状態になる等により一家が社会的に孤立した状態になる、経済的に困窮する等の問題が生じます。

離職や障がい等により子どもが定職に就いていない場合、親の年金だけで親と子どもの生活を賄っていくには限界があります。また、年齢を重ねていくと医療や介護に関わる支出も増加するため、家計が破たんする等の問題も生じます。

■問題の深刻化

洗濯や掃除、食事の準備等の家事を担っていた親が要介護状態になり家事ができなくなると途端に家が荒れてきます。また、

子どもが親の加齢に伴う心身の変化を受け入れられず、子どもが親に暴力を振るう等の虐待に発展する事例もあります。

さらに、事態が深刻化すると、孤立死や無理心中、親の年金や生活保護費の不正受給等といった事案が全国的にも起こっています。

■安心できる社会が大事

引きこもりの方やその家族は、生きづらさと孤立の中で過ごしています。安心して過ごせる場所や時間をかけて寄り添う支援が必要です。

■相談しましょう

悩みを抱え込む前に、地域包括支援センターや社会福祉協議会等にご相談ください。ご相談の内容に合わせて必要な機関と連携をして支援いたします。

問 地域包括支援センター

（TEL2・3370）



がん検診・特定健診等

2人に1人がかかるといわれている「がん」。年1回、がん検診を受けましょう。また、特定健診・健康診査は個人で受けると最大約1万円かかる検査が、無料で受けられます。

日時 6月26日(金) 28日(日)

受付 6時～10時

場所 健康管理センター
申込 5月29日(金)まで

項目	検診内容	対象	料金
特定健診・健康診査	血液検査、心電図、尿検査等	①30～74歳の国保被保険者 ②後期高齢者医療保険加入者 ③30歳以上の生活保護の方	無料
胃がん検診	胃バリウム検査	35歳以上	1,000円
肺がん検診	胸部X線検査	35歳以上	300円
大腸がん検診	便潜血検査	35歳以上	600円
前立腺がん検診	血液検査	50歳以上の男性	1,000円
肝炎ウイルス検診	血液検査	40～70歳で受診したことがない方	700円
エキノコックス症検診	血液検査	小学校3年生以上(5年に1回)	無料

※各種がん検診・肝炎ウイルス検診は、70歳以上の方、生活保護世帯の方は無料です。

いきいきドック

1時間半程度で受けられる人間ドックです。

対象 35歳以上の町民
検診内容・料金

健康診査等	国保の方	7,000円
胃バリウム検査	国保以外の方	18,000円
胸部レントゲン検査		
便潜血検査		
前立腺がん検診(50歳以上の男性)		1,000円
骨粗しょう症の検診(40～70歳の女性)		700円
血圧脈波検査		300円

※70歳以上・生活保護世帯の方は無料です。
※胃バリウム検査を胃カメラに変更できます。料金は使用する薬剤により異なるため、申込みの際にご確認ください。

場所・申込
広尾町国民健康保険病院
Tel.2-3111

SMILEドックの助成

SMILEドックは、広尾町国民健康保険病院で実施しているMRIを用いた検診です。対象 受診時に30歳以上の町民のうち、①または②に当てはまる方

- ① 社会保険被保険者(本人)
- ② 社会保険被扶養者(家族)

のうち、広尾町国民健康保険病院で特定健診受診券が利用できる方
※他の医療機関等ですでに特定健診を受けた方は、助成の対象外です。

助成金額 7,150円 (年1回)

場所・申込
広尾町国民健康保険病院
Tel.2-3111

※受診希望日の2週間前までに申込みください。
※受診後、領収書(コピー)と助成申請書を健康管理センターに提出してください。

子宮がん・乳がん個別検診

対象

子宮がん検診 20歳以上
乳がん検診 40歳以上

※令和7年度に町助成の子宮がん検診・乳がん検診を受

けた方は対象外です。※一部の検査を除いて、70歳以上の方、生活保護世帯の方は無料です。

日時 通年(診療時間内)
内容・料金

子宮がん検診
・子宮頸部細胞診

2,100円
・マンモグラフィ
2,300円

実施医療機関

医療機関名	子宮	乳
帯広厚生病院	○	○
帯広協会病院	○	○
坂野産科婦人科	○	○
慶愛病院	○	○
慶愛女性クリニック	○	○
北斗病院		○
帯広第一病院		○
上徳乳腺外科		○
めぐみ乳腺クリニック		○

申込 医療機関に予約する前に健康管理センターへお申込ください。

お子さんの予防接種

大切なお子さんをワクチンで防げる病気から守るためには、接種ができる時期になったら、できるだけベストのタイミングで予防接種を受けることが大切です。

対象となるお子さんには、個別にご案内します。

接種機関	広尾町国民健康保険病院					森クリニック						
	受付時間	月	火	水	木	金	受付時間	月	火	水	木	金
接種日	11:00~	-	-	-	-	●	9:00~	●	●	●	-	●
	16:00~	●	●	●	-	●	12:00	●	●	●	-	●
予約方法 (電話予約のみ)	接種日の3営業日前までに予約 01558-2-3111 外来診療日 8時30分~12時/13時~17時					接種日の2営業日前までに予約 01558-6-5811 外来診療日 9時~17時(月・金は18時まで)						
	持ち物 母子健康手帳・予診票(医療機関にもあります)											

イベント

子どもの読書週間に合わせて企画を行います。

①こんぶつくをさがせ!シールラリー

◇期間：4月23日(木)～5月10日(日)

◇対象：幼児～小学生

◇内容：館内に隠れた「こんぶつく」を見つけて、台紙にシールを貼ってください。
すべて見つけることができたら、景品をプレゼント!

②土曜おはなし会スペシャル

◇日時：4月25日(土) 午前10時半～

◇場所：図書館 童話ルーム

◇対象：幼児～小学生

◇内容：絵本や紙芝居の読み聞かせの他に、手遊びやパネルシアターを行います。

◇申込：不要です。お気軽にお越しください。

展示コーナー

◇おめでとう! 児童福祉会館開館60年!

児童福祉会館開館60周年を記念して、昔の写真や1960年代に出版された図書の展示を行います。

【4月の休館日】6日・13日・20日・27日・29日
※毎週月曜日・祝祭日は休館日です。

お知らせ

GW期間の特別貸出

次の期間中に本を借りると返却日が3週間に変わります。

◇期間：4月18日(土)～5月2日(土)

※休館中の本の返却については、入り口付近にある「本の返却箱」をご利用ください。



図書館入口に設置している「本の返却箱」

この本、いかがでしょう

『美しくじむ水彩イラスト』

栗田 正美 / 翔泳社

色鉛筆やマジックとひと味違う色彩をもつカラーペンの魅力が詰まった一冊です。

カラーペンで手軽に描けるイラストやデザイン文字について紹介しています。

自分が描きたいものを自由に描き、癒しの時間を楽しみませんか。



新刊図書

一般書

◇ロゴとネーミングの法律

岡村 太一 (他1名)

◇造園がわかる本

赤坂 信 (編)

文学書

◇夜明けのハントレス

川崎 秋子

◇森羅記 ②

北方 謙三

◇デコピンのとくべつないちにち

大谷 翔平 (文)

◇神の蝶、舞う果て

上橋 菜穂子

出発!! 移動図書館バス

4月21日(火)	5月26日(火)	Aコープサンプラザ村前	13:15~13:30
		野塚郵便局前	13:45~14:00
		老人ホームかもめ前	14:30~14:45
4月24日(金)	5月29日(金)	丸山寿の家	10:50~11:05
		フクハラルる店前	11:15~11:30
		音調津郵便局前	13:45~14:00



農村活性化推進員の奥山浩之介です！

春の安全運動！！

だんだんと日が長く暖かくなり、春になってきたなと感じます。凍結した路面での通勤が終わると思うと「ほっ」としています。しかし、暖かくなるとともに鹿が出没し始めます。今まで二度、通勤中に鹿とぶつかった事があるので、今年は本っ当に気を付けて運転して、無事故無違反を目指したいです！皆さんも一緒に安全運転に取り組みましょう！

私は今年度、協力隊3年目になります。自分のやりたい経営形態と資金関係で少し迷ってしまいましたが、最後の1年なので、しっかりと考え新規就農に向けて取り組んで行こうと思っています。温かく見守っていただけると幸いです！今年度もよろしくお祈りします！



商工振興担当の関本凱斗です！

新年度もよろしくお祈りいたします。

皆さん、いつもあたたかいご支援をありがとうございます。昨年度は、町の魅力に触れ、学ぶことの多い一年でした。

今年度は、広尾町地域ポイントサプリの活動や、求人マッチング事業の広尾しごと、そして他の事業もさらに加速させて取り組んでいきたいと考えています。昨年度の反省を活かして、今年度は全力で駆け抜ける所存です。

町の未来を皆さんと一緒に作っていただけることを、心から嬉しく思います。

新しい一年も、変わらぬご指導とご鞭撻をよろしくお祈り申し上げます。



俳句

若きらのスノーボードは空を舞う

蓮月

訛り交う汽車は北行き渡り漁夫

道代

春灯に潤む煉瓦の倉庫群

登志恵

土手の上今日見つけたよ路の臺

伊都子

日を浴びて猫背体操春隣

明見

地吹雪や天女の競演舞う如く

勝正

ひと碗の布海苔に生るる海の色

ていこ

短歌

老いて行く日々と暮らしに違いあり
あなたの進みは何パーセント？

本田 道子



(寄木吟社)

町
民
文
芸

いきいき子育て！支援センター

支援センターは、こんなところです

お子さんと一緒におもちゃや遊具で遊んだり、保護者同士が子育ての情報も交換できる仲間作りの広場です。お気軽に遊びに来てください。お待ちしております。
 午前 9時半～11時半（月～金）
 午後 2時～4時（火・水・木のみ）
 ＊利用は無料で予約不要です。

一時保育も行っています

子育て支援センターでは一時保育も行っています。緊急時、学校などの行事参加で一時的にお子さんを家庭で保育できない場合などにご利用ください。
 ＊詳細は支援センターまでお問い合わせください。（生後6ヶ月～就学前のお子さんが対象になります）

お楽しみ広場

子どもの年齢に合わせてふれあい遊びや製作遊び・季節や行事に合った遊びなど、親と子が共に楽しめる場を提供しています。

絵本大好き

図書館の職員とボランティアさんが来て絵本を読んでもくれます。

4月のあそび

月	火	水	木	金
		1日 全年齢	2日 全年齢	3日 全年齢
6日 全年齢	7日 2～4歳	8日 全年齢	9日 0、1歳	10日 全年齢
13日 全年齢	14日 全年齢	15日 全年齢 絵本大好き	16日 全年齢	17日 全年齢
20日 全年齢	21日 0歳	22日 全年齢 お楽しみ広場	23日 1～4歳	24日 全年齢
27日 全年齢	28日 全年齢	29日 休所 昭和の日	30日 全年齢	

☺ 広尾町子育て支援センター（Tel.2-2553） 〒089-2621 公園通北2丁目51番地2《ひろお保育園内》

☺ 車でお越しの方は、保育園の駐車場をご利用ください。駐車場ではお子さんの手を引き、車に十分気を付けてください。

友好都市通信 156

広尾町の皆さんこんにちは。今回の広報担当は芽室町地域おこし協力隊の岩部です。

今回も、私たち芽室町地域おこし協力隊が常駐している「ゆないとベース」についてお届けします。

昨年12月に私が企画した「協力隊居酒屋」を実施しました。コンセプトは、私たち協力隊の故郷の味を皆さんに食べていただくことで、プチ旅行気分を味わってもらいたいという願いを込めて実施しました。当日にお客様が来てくれる心配でしたが、ありがたいことになんと約1000人の方が来店され、わずか1時間ほどで完売するメニューもあるほど、大変ご好評をいただく結果となりました。

イベント
終了後も来ていただいた皆さまに「おいしかったよ」「次はいつ開催するの？」と熱いラブコールを受け、3月に再び協力隊イベントを企画しました



▲協力隊居酒屋チラシ



▲協力隊居酒屋お店の様子



た。またたくさんの方に喜んでいただけたらうれしいです。
 ※ゆないとベースの活用については芽室町HP「ゆないとベース通信」で掲載中。内容は定期的に更新しています。
 「ゆないとベース」を活用してイベントに挑戦したい方、地域おこし協力隊に相談または会いに来てくれる方、どうぞお気軽にお越しください。
 ◇ゆないとベース住所
 芽室町本通2丁目13-1
 ◇地域おこし協力隊常駐時間
 月～金 9時半から16時半
 ●障がい福祉 ●観光振興 ●スポーツ振興 ●空き物件流通促進 ●ジモト大学コーディネーター（教育） ※シフト制で常駐しています
 ◇予約時間
 9時半～22時
 ※12月29日から1月3日は休館日
 ◇お問い合わせ先
 芽室町役場魅力創造課
 TEL0155-62-9736



▲協力隊居酒屋終了後

●情報提供／芽室町魅力創造課

TEL0155-62-9736



HOKKAIDO MEMURO, CHIKOKOSHI
 芽室町地域おこし協力隊
 Instagram



ゆないとベース通信

4月の予定

☐: コミュニティセンター ㊦: 健康管理センター ㊧: 子育て支援センター ㊨: 青少年会館
 ㊩: 老人福祉センター ㊪: 広尾町国民健康保険病院 ㊫: 町立図書館 ㊬: 児童福祉会館
 ㊭: 生活支援ハウスなごみ ㊮: 農村環境改善センター

1 水		16 木	内科夜間診療 (㊮17:30※担当: 藤田医師)
2 木	内科夜間診療 (㊮17:30※担当: 山縣医師)	17 金	
3 金	ひろお保育園入園式 (10:00) 豊似保育所入所式 (11:00)	18 土	
4 土		19 日	
5 日		20 月	健康相談・すくすく相談 (㊮13:30)
6 月	健康相談・すくすく相談 (㊮13:30)	21 火	生活・仕事相談会 (☐15:00※要申し込み)
7 火		22 水	お楽しみ広場 (㊧全年齢10:00)
8 水	運転免許証更新時講習 (☐違反10:00/ 優良13:00/ 一般13:45/ 初回15:00) 入学式 (広尾小・豊似小・広尾中・広尾高)	23 木	内科夜間診療 (㊮17:30※担当: 竹中医師)
9 木	年金相談 (商工会館10:30) ※要予約 内科夜間診療 (㊮17:30※担当: 荒井医師)	24 金	
10 金		25 土	海洋博物館開館 (11月3日まで) 土曜おはなし会スペシャル (☐10:30)
11 土	のびのびサロン (㊮13:30)	26 日	
12 日		27 月	健康相談・すくすく相談 (㊮13:30)
13 月	健康相談・すくすく相談 (㊮13:30)	28 火	弁護士おなやみごと相談 (☐要予約13:00)
14 火		29 水	昭和の日
15 水	絵本大好き (㊧全年齢10:30)	30 木	内科夜間診療 (㊮17:30※担当: 山口医師)

休日当番病院 国保病院
人の動き ()内は前月比
 人口 5,718人(-1人)
 男性 2,781人(+5人)
 女性 2,937人(-6人)
 世帯数 3,104世帯(-2世帯)
内訳
 自然増減 -10
 (出生1人・死亡11人)
 社会増減 +9
 (転入等26人・転出等17人)
 ※外国人住民を含みます
 (2月28日現在)

広尾町公式SNS

ぜひ「フォロー」してください



LINE
 @hiroo_town



Instagram
 town_hiroo



表紙の写真

3月1日に広尾高校で卒業式が行われ、21人の卒業生が旅立ちました。式の最後には、卒業生全員で担任の先生や保護者に大きな声で感謝を伝えました。今まで育ってきたふるさとを離れる人、これからも暮らす人。それぞれの場所で、新たな人生を歩んでいきます。